

# ヤエヤマネコノチチ

ぜつめつ きく  
絶滅危惧Ⅱ

か めい  
科名 クロウメモドキ

べつ めい  
別名

がく めい  
学名 Rhamnella inaequilatera



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶ  
分布 かごしま あまみおおしまいなん おきなわ  
鹿児島 (奄美大島以南)、沖縄

は かたち  
葉 の 形 ちょうだえんけい  
長楕円形

は ふち  
葉 の 縁 きよし なみがた  
鋸歯、波形

は さき  
葉 の 先 びじょうけい  
尾状形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は き ぶ ぜんせんけい  
葉 の 基部 漸尖形

み しゅるい かくか  
実 の 種類 核果

は な がくいろ きみどりいろ  
花・萼色 黄緑色

せつ 説  
めい 明  
ていち さんち しっけ たにすじ せいいく らくよう ていぼく は なが は さき  
低地や山地でやや湿気のある谷筋などに生育する落葉の低木です。葉は長さ 7-10 cm、葉先  
は びじょうけい は ふち なみがた は ひょうめん ふかみどりいろ こうたく は な えきせい ちい  
は 尾状形です。葉の縁は波形、葉の表面は深緑色で光沢があります。花は腋生し、小さな  
は な こ こさ み かくか なが きいろ あかいろ じゆく くる  
花が 5個から 7個咲きます。実は核果で長さ 5-6 mm、黄色から赤色になり、さらに熟すと黒  
なまえ ゆらい み かたち ちくび に なまえ  
くなります。名前の由来は、実の形がネコの乳首に似ていることから名前がついたといわ  
れています。